

『区民の方にインタビュー』全文版



今回は、名古屋城と徳川園を結ぶ「文化のみち」沿いにある山吹谷公園で花壇づくり等の活動をされている中田良雄さんにお話をうかがいました。

HPでは、東土木だよりでお伝えしきれなかった、地域や子ども達への愛情あふれる中田さんのインタビュー全文をお届けします。

始まりは、「もったいない」

―活動内容と活動を始めたきっかけを教えてください。

公園愛護会もありますが、私は山吹荘の自治会長として公園清掃や花壇管理などのボランティア活動をしています。

7、8年前、草だらけの花壇に牡丹がきれいに咲いていました。街の真ん中の素晴らしい公園で、草抜きをすればよくなるのもったいない・・・と思ったことが活動を始めたきっかけです。

花壇の手入れについて、普段は自分一人で行っていますが、花の植え替えの時などには山吹荘のメンバーや、花に興味のある子ども会のお母さんに声をかけてみんなで行っています。

日曜日は愛護会が、月曜・水曜・金曜には山吹谷公園でプレーをする山吹ランドゴルフのメンバーが公園の清掃を行っています。私も山吹ランドゴルフのメンバーですが、以前は何もしていませんでした。公園を使用しているの

になにもしないのはよくないと思い、メンバーと一緒に掃除を始めました。今では当番制でプレーの前と後に掃除をしています。

一生懸命掃除をしてくれる山吹荘の公園愛護会の皆さんに自治会から感謝状を贈ったり、清掃の回数に応じてティッシュを渡したりしています。気は心で皆さん気持ちよくやっています。



愛着を持つといたずらが減った

―花壇の風車が印象的ですね！

道の駅でペットボトルの風車を見てから、いつか山吹谷公園の花壇にも風車を設置したいと考えていました。

さらに、子供達と一緒に風車を作れば、大人も子供も花壇に愛着を持つてくれるのではと思います、子ども会に話を持ち込みました。

私は、公園は子供が遊ぶためのところだと考えているのでむやみに注意をしません。そのため以前は花壇の中を子供が駆け回ったりしていましたが、子どもたちと一緒に風車をつくったことでずいぶんいたずらが減りました。

また、花に興味のあるお母さんも花壇のお世話を手伝ってくれるようになりました。



何気ない一言がやりがい

―活動のやりがいやモチベーションはなんですか。

山吹谷公園は駅へ向かう学生やサラリーマン等の通り道になっているので、通りすがりの人から何気なく「きれいな公園ですね。なんとこの公園ですか？」などと聞かれると嬉しいですね。

また、この花壇は石ころだらけでしたが、愛護会の報償金を使って肥料を買って漑き込んでいます。そういう地道な手入れをして土が元気になってきたのもうれしいです。

ケンカもしたけれど・・・

―東土木事務所との関わり方はどうですか。

3年前くらい前だと思いますが、東土木事務所に乗り込んで苦情を言ったことがありました。自分たちが一生懸命花壇の手入れをしているのに、東土木は年に数回の草抜きだけ。地元も頑張っているのに東土木も何とかしてくれという思いでした。

また、一部利用者のマナーが悪いことについても、公園管理者として言うべきことはしっかりと行ってもらうなくては困ると訴えました。

その後、花の種や花苗を頂けるようになり、東土木事務所の職員さんとも良好な関係を築くことが出来ました。

今では困ったらすぐ東土木事務所に連絡しています。

この前も東土木事務所にお願ひし、弁当やペットボトル、タバコがいつも捨てられているベンチの目の前にゴミ捨て禁止の看板をつけてもらいました。非常に効果があり感謝しています。

みんなの力でより良い公園に

「これからやりたい」とはなんですか。

今、公園内で犬を放し飼いにする人や、犬のフンを片付けなかったりする人がいて困っています。東土木事務所も看板を設置してくれましたが、見慣れた看板では意識に残らないと思うのです。

そこで、花壇の周りのくいに、子ども会で「公園をきれいにしましょう」とか、「ゴミはすてないで」などといったメッセージを作成し、張り付けたいですね。子どもからのメッセージならきつと効果があると思いますよ。

また、将来的には春は牡丹、夏はひまわりを山吹谷公園の名物にしたいですね。ひまわりは始めてまだ2年ほどなので、続けていくことが大事だと思います。

4年から5年続けていけば、ヒマワリがきれいに咲いている公園のイメージが付いてくると思うので楽しみです。

公園は地域交流の拠点

「最後に、区民のみなさんに一言お願いします！」

地域の信頼があり、地域に愛着を持っている人が、地域を巻き込んで活動していくことが大切だと思います。

そのために必要なのは地域の交流。そしてみんなが楽しく遊ぶことで地域の交流が生まれてくる場所が公園だと思います。



緑政土木局補修班イメージキャラクター

「どりょくん」

